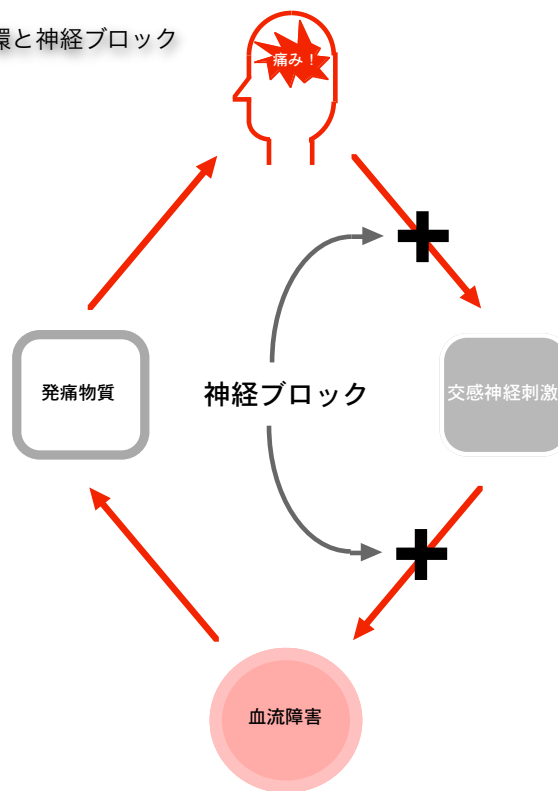


痛みの悪循環と神経ブロック



プライマリーケア東京クリニックではペインクリニック診療を行っております

ペインクリニックとは？

急性・慢性のあらゆる痛みの診断と治療を行う専門性の高い外来診療です。当院を含め、ほとんどの場合麻酔科医によって実施されます。また、痛み以外にも血行障害、麻痺、花粉症などの治療をすることもあります。

どのような病気が対象ですか？

頭痛、肩・首の痛み、椎間板ヘルニア、坐骨神経痛などによる腰部・下肢の痛み、帯状疱疹、顔面神経麻痺、レイノー症候群、メニエール病、花粉症などです。

どのような治療ですか？

ペインクリニックでは主に「神経ブロック」と言う注射で治療します。神経ブロックは局所麻酔薬等を注射し、「痛みの悪循環」を一時的にブロック（遮断）し、痛みを改善する治療です（上記図を参照）。ブロックとお薬などを併用し、誰もが持っている自然治癒力を発揮できる環境を作ります。

どのようなブロックがありますか？

【硬膜外ブロック】腰部・下肢の痛みの場合によく使われるブロックで、背中より特殊な針で注射をします。

【星状神経節ブロック】頭痛、顔面痛、上肢の痛み等に使われます。首の左右にある交感神経をブロックします。この二つのブロックが頻用されますが、他にも末梢神経ブロック、トリガーポイント注射などがあります。

効果は？

一回のブロックでは通常1～3時間で効果が消失しますが、治療を続けることにより効果の持続が期待できます。

どれぐらいの時間が必要ですか？

「痛みの悪循環」を絶つには繰り返しブロックする必要があります。痛みの部位、原因によって異なりますが、週に1～3回のブロックを1ヶ月またはそれ以上続けることもあります。経過を診ながらブロックの頻度を調節して行きます。ブロックの種類によって注射後30分から1、2時間ベッドで安静にする必要があります。

ペインクリニックに掛かるには

まず通常の診療時間内に受診して下さい（予約も可能です）。必要に応じて血液検査、レントゲン検査などをし、十分な説明の後、治療に入ります。ブロックが必要な場合は通常後日予約にて行いますが急性の痛みの場合、当日より開始することもあります。